

科目名		授業形態	担当教員名	
発達障害治療学Ⅱ		講義・演習	笹井 久嗣	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間（1 単位）		15 回	2 年次	後期
授業の目的・概要				
<p>発達障害領域の各種疾患、障害に対する作業療法について理解することを目的とする。            具体的には障害を持った子どもさんのビデオ分析をしたり、実際に来て頂き、評価・治療の経験をする。</p>				
授業の到達目標				
<p>1. 発達障害領域の各疾患・障害に対する作業療法評価と治療について説明できる。            2. ビデオや検査結果から対象児の全体像を考えることができる。            3. 全体像から導き出される具体的な作業療法介入を考えることができる。</p>				
授業計画				
回	内容			
1	発達障害治療学Ⅱの進め方・評価計画立案			
2	評価計画立案(Aくん)			
3	評価演習(Aくん)			
4	評価演習(Aくん)			
5	評価の振り返り及び治療計画立案(Aくん)			
6	治療計画(Aくん)			
7	治療演習(Aくん)			
8	治療演習(Aくん)			
9	治療の振り返り治療演習(Aくん)			
10	評価計画(Bくん)			
11	評価演習(Bくん)			
12	評価演習(Bくん)			
13	当事者からのお話			
14	当事者からのお話			
15	発達障害治療学Ⅱまとめ			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験				
レポート・課題	100%	評価計画・実施、治療プログラム立案・実施にかけてのレポートの完成度により評価		
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載	再試験は実施しない			
教科書				
書名	著者・編集者名	出版社名		
特に指定しない				
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名	出版社名		
特に指定しない				
自由記載				
備考				